

わくわく中部

中部教育局社会教育担当より
令和6年9月1日発行



写真: 稲 (琴浦町)

9月の主な行事予定

- | | |
|-----------------------------------|---------------------|
| 3日(火) 令和6年度 市町村・社会教育関係団体連携協議会 | (鳥取県立美術館・エスパック未来中心) |
| 25日(水) 鳥取県家庭教育支援チーム情報交換会 | (伯耆しあわせの郷) |
| 26日(木) 人権教育プログラムファシリテータースキルアップ研修会 | (倉吉体育文化会館) |
| 30日(月) 放課後児童クラブ・放課後子ども教室指導者研修会 | (新日本海新聞社中部本社ホール) |

ちゅうぶくんが行く!

中部のヒト・モノ・コトを訪ねて

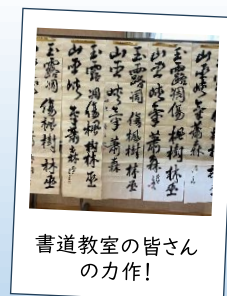


上井コミュニティセンター (倉吉市)



猛暑日の中、上井コミュニティセンターに行ってきました。以前訪れた時には、広い芝生で子どもたちが賑やかに遊んでいましたが、この日は暑すぎて、外で遊んでいる子どもはいませんでした。芝生の端のどこでもドアも、少し寂しそうでした。

館内では、書道教室が行われており、皆さんの力作を見せていただきました。併設されている児童センターでは、涼しい部屋の中で、子どもたちが行儀よく過ごしていました。外はとても暑かったですが、館内の穏やかな様子に、爽やかさを感じた訪問でした。





もっと知りたい!

公民館

コミセン



コ

ミュニティセンターは、地域のみなさんがふれあい、活動する場として作られた施設です。公民館と同様に生涯学習を推進することができます。

公民館は、教育委員会部局が担う社会教育施設で、コミュニティセンターは首長部局が担う一般行政下の施設です。

コミュニティセンターは、福祉や防災などの地域課題を、そこに住む皆さんが自らの知恵と力で解決していこうとする地域づくり活動の拠点施設です。地域で採れた野菜などの販売、地域の発展につながる有料イベントの開催などでの利用も可能です。

まとめ

コミュニティセンターとは、

- ・公民館と同様に生涯学習を推進することができる。
- ・地域で採れた野菜の販売など、多用途利用が可能。



ちゅうぶくん

～ちゅうぶ君、どわすれ!～



まだまだ、暑い日が続いている。

オリンピックの影響でスポーツに意欲満々のちゅうぶ君

しかし

なぜか勉強中

読書

芸術

食欲

行楽

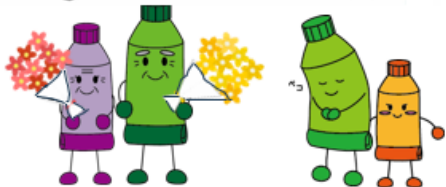
お兄ちゃん、また何を考えてるのやら?

お兄ちゃん、本当にな事を忘れてない?

9月16日は敬老の日だよ!

お兄ちゃん!!

おじいちゃんおばあちゃんいつもありがとう



西郷ミーティングがありました! 8月10日(土) 倉吉市

西郷コミュニティセンターで、中学生以上の若者と地域の大人がおしゃべりしながら、地域の良さを見つめる、西郷ミーティングがありました。

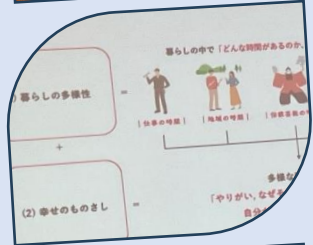
前半は、これからの地域を考える講演会、後半はグループトークでした。

講師は、島根県益田市を拠点に活動するユタラボ代表の檜垣賢一さん。東京の会社から益田市への派遣をきっかけにIターンされた方で、若手社会人定着支援、中山間地域の担い手育成など、鳥取県も直面している地域課題に、正面から向き合っていて、元気が湧いてくるような感じがする、明るくポジティブな講演会でした。

後半は、若者と大人と一緒にグループトークをしました。自己紹介に始まり、最後は地域を良くするために、できることについて考えました。

最後に、各グループからの発表では、中学生、高校生からも地域の中で自分達にできること、地域を思う気持ちを聞くことができ、とても明るい気持ちになりました。

学びも笑顔もたくさんで、西郷ミーティング、最高でした!



【あともぎ】「お米が売ってない!」

ニュースで米不足と聞き、「鳥取県は大丈夫だろう」と思い込んでいたのですが、近所のスーパーのお米売り場に行くと…、米袋がひとつも売ってない!レジではお米がないのか聞いている声も聞こえてきます。ポイントが10倍の日だったから完売したのかもしれませんが、まさかの状況にビックリ。

うちのお米は残り7kgくらい。今すぐ買わなくても大丈夫ですが9月中旬には買いたい。米不足、改善しますように!

